

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

## 2023 年度事業報告書

2024 年 5 月

# 2023 年度事業報告

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

## I. 事業の経過および成果（概要）

「全ての人に金融知力を」の理念を実現するために、様々なアプローチで金融経済教育に取り組み、金融経済教育団体としての知名度向上、そして事業収益の確保を図って参りました。

高校生向けの金融経済教育イベント「エコノミクス甲子園」においては、各都道府県で実施される地方大会の過半数が、オンライン形式から集合形式に戻り、全国大会も昨年に引き続き集合形式にて無事終了することができました。また、「リアビズ高校生模擬起業グランプリ」についても、昨年に引き続き成果発表会を集合形式で実施し、参加者同士の交流や、各模擬企業がステージで成果発表を行うことができました。また「国際経済オリンピック（IEO）」では、初めての日本代表選定機関として 2023 年の IEO ギリシャ大会へ日本代表 5 名を派遣し、うち 1 名が銅メダルを獲得いたしました。そして金融知力インストラクター制度の後継となる「金融商品フェアアドバイザー資格（FFA）」は、旧インストラクターの皆様に移行いただき、現時点で約 300 名にご登録いただいております。

円安や物価高も進む中、多くの皆様のご支援や寄附等によって、財政的には黒字で終わることが出来ました。今後も持続可能な運営に向けて活動してまいります。

2023 年度の主要事業の概要、主なトピックは以下の通りです。

### I-1. 金融知力普及啓蒙事業

#### ① 第 18 回エコノミクス甲子園を開催

地方大会は 44 の地方大会（集合形式 27 大会、オンライン開催 17 大会）を実施し、全国で 787 チーム、1,574 名に参加いただきました。全国大会は昨年につき集合形式にて開催いたしました。

金子・森育英奨学基金は継続して実施し、2 名の奨学生と 2 名の支援生が選ばれております。

また、全国大会優勝チームのニューヨーク研修旅行については、2023 年 4 月に 16 回大会の優勝チームのうち 1 名と、17 回大会の優勝チーム 2 名を引率いたしました。18 回大会では、優勝チームはニューヨーク研修旅行か、後述の国際経済オリンピック（IEO）日本代表としての出場権を選択する形となり、今大会優勝の長崎大会代表佐世保北高校の 2 名は、研修旅行ではなく、IEO を選択したため、2024 年のニューヨーク研修旅行は実施しないこととなりました。研修旅行が未実施となっていた 16 回大会の優勝者のうち 1 名は、本人の希望により研修旅行への参加に代えて、旅行券を授与いたしました。

また、全国大会の様子がテレビ朝日系列「ナニコレ珍百景」にて放送されました。

② 第4回リアビズ 高校生模擬起業グランプリを開催

今大会は、全国から 31 件の応募がありました。

昨年度まで助成いただいていた三菱みらい育成財団の助成金が終了し、財政的に厳しい年となりましたが、通過模擬企業数を前回大会の 11 から 6 チームに減らし、成果発表会の費用を削減するなどして対応いたしました。

前回大会に引き続き、集合形式の成果発表会を実施いたしました。各模擬企業がステージで行う気持ちのこもった成果発表はどれも堂々としており、ご観覧にお越しの皆様からも大変ご好評をいただきました。グランプリは、地元の特産品「海老芋」を用いた炊き込みご飯の素を製作販売した大阪府立富田林高校の「ぷるーとん」チームが受賞しました。

③ 経済カードゲームエコノミカの販売

カードゲームで遊びながら経済用語や資産運用について学べる「経済 TCG エコノミカ」をオンラインにて継続して販売いたしました。今年度もエコノミカ全国大会は実施いたしませんでした。

④ 金融商品フェアアドバイザー資格 (FFA)

金融知力インストラクターの後継として 2022 年 4 月より運営開始いたしました「金融商品フェアアドバイザー資格 (FFA)」は、金融知力インストラクターとして活動いただいていた方々の FFA への移行が完了しました。また、FFA が行う出張授業を 3 つの高校で行いました。FFA は現在、およそ 300 名の方にご登録いただいております。

⑤ 国際経済オリンピック (IEO)

国際経済オリンピック (IEO) は、2018 年から始まった、1 年に 1 度開催される、高校生向けの経済、ビジネス、金融の知識を競う国際大会です。これまで日本代表は派遣されておりましたが、弊協会が初派遣を行いました。日本代表は第 17 回エコノミクス甲子園全国大会出場者と第 3 回リアビズの出場者から 5 名で構成され、2023 年 7 月から 8 月にかけてギリシャで行われた大会に出場し、うち 1 名が銅メダルを獲得いたしました。

⑥ Economics Asia Convention (EAC) 2024

上記 IEO に向け、日本代表の最終選考と強化や国際交流を兼ねて、3 月下旬にアジアの高校生との合同合宿を行い、日本の高校生 10 名の他にマカオ、ネパール、香港から高校生が参加しました。合宿では東京大学の経済学部教授による講義や、IEO を想定した筆記試験、国籍を混合したチームでビジネスケースのプレゼンテーションなどを行いました。

## **I-2. 金融知力教育事業**

### ① 通信教育

2023年度の通信講座受講者数は以下のとおりです。

新版通信講座	新規受講者数	昨年度	累計受講者数
ベーシック コース	21名	37名	1,951名
アドバンスド コース	0名	2名	711名
合計	21名	39名	2,662名

### ② セミナー・研修

2023年度に当協会が主催、受託、講師派遣した研修は、以下のとおりです。

#### ・農林中央金庫「LPC研修」

昨年度に引き続き、農林中央金庫が主催し、全国のJAバンク職員が参加する、7月と12月に行われた宿泊研修の中のプログラムとして、金融知識のクイズ大会を実施しました。

#### ・農林中金バリューインベストメント「モックトレーダー」

昨年度に引き続き、タブレットを用いて10年間の長期投資を1時間で体験できる模擬投資シミュレーションツールを、10月の研修の中のプログラムとして行いました。

#### ・静岡雙葉高校「モックトレーダー」

昨年度に引き続き、上記と同様のプログラムを高校1年生の4クラスに対して実施いたしました。

#### ・かんぽ生命保険「みんなで人生設計 ～金融×相互理解＝理想の未来！～」

かんぽ生命保険より依頼を受け、高校で人生設計や保険の重要性を学べる金融教育の授業プログラムを協働で作成しました。2023年度は八王子市内の2高校で授業を行い、2024年度以降、かんぽ生命保険が各地の高校でこのプログラムを実施する予定となっています。

### **I-3. その他特記事項**

#### **① 寄附金**

一般会計には、個人から 1,014 万円、法人から 1,108 万円の寄附がありました。  
エコノミクス甲子園関連は 4,219 万円の寄附等を頂きました。  
リアビズ関連には、300 万円の寄附をいただきました。  
奨学基金特別会計には、700 万円の寄附をいただきました。

#### **② 雑収入**

50 万円の商標譲渡による収入ならびに 20 万円の国税還付金がありました。

#### **③ 特別利益**

第 16 回エコノミクス甲子園ニューヨーク研修旅行未払費用 122 万円の取崩がありました。

## Ⅱ. 財務の状況

2023 年度の収支の状況は添付のとおりとなっています。税理士へ全件監査を委託しております。引き続き財務会計の公正性、透明性を高めてまいります。

- ・ 経常収益計は、昨年度 6,803 万円から今年度 7,522 万円と 719 万円の増加でした。
- ・ 事業費は 6,199 万円で、そのうち 1,838 万円が人件費となっております。
- ・ 管理費は 1,362 万円で、そのうち 965 万円が人件費となっております。
- ・ 事業費と管理費を合計した経常費用計は、昨年度 6,668 万円から今年度 7,561 万円と 893 万円の増加でした。
- ・ 2023 年度の利益は 76 万円となっております。

以上